



THE Y' S MEN' S CLUB OF SENDAI HIROSEGAWA

仙台広瀬川ワイズメンズクラブ

2014年10月号ブリテン 通算第41号 2014.10.15



事務所 〒980-0822 仙台市青葉区立町9-7 仙台YMCA内

TEL: 022-222-7533 FAX 022-222-2952

Email: ckj01150@rio.odn.ne.jp 書記 佐藤 剛

HP: http://www18.ocn.ne.jp/~sendaiys/sendaiys.html

第1例会: 毎月第3水曜日・第2例会: 毎月第1火曜日 仙台YMCA 18:45

2014—2015年度 主題 (Theme)

国際会長 Isaac Palathinkal (インド) "Talk less, Do more" 「言葉より行動を」
 アジア会長 岡野 泰和 (大阪土佐堀) "Start Future Now" 「未来を始めよう、今すぐに」
 東日本区理事 田中博之 (東京) 「誇りと喜びを持って」
 北東部部長 大久保知宏 (宇都宮) 「一体となって一歩前に」 ~楽しく、楽しく、楽しく~
 クラブ会長 門脇 秀知 「ワイズの強みは“つながり”です」 ~お互いに支え、支えられている~

2014~2015年度 クラブ役員

会 長	門脇 秀知	地域奉仕	吉田俊一	阿部 松男	ユース	佐藤 善人
副会長	堀越 祥浩	CS			YMCAサービス	清水川 洋
書 記	佐藤 剛	会員増強	菅野 健	布宮 圭子	ドライバー	加藤 研
会 計	高篠 伸子	EMC	及川 浩美		メネット会長	松本 京子
直前会長	門脇 秀知	国際交流	伊勢 文夫	村井 伸夫	ブリテン	本野日出子
監 査	伊勢 文夫	DBC	井上 恵子		担当職員	佐藤 健吾

今月の聖句

吉田 俊一

「わたしは父にお願いしよう。父は別の弁護者を遣わして、永遠にあなたがたと一緒にいるようにしてくださる。」

ヨハネによる福音書14章16節

巻頭言

入会はや1年

井上 恵子

あっという間に1年が過ぎてしまいました。

神戸西クラブに在籍中に、震災訪問団として仙台空港に降り立ち、津波の鋭い爪跡を観たのは2年前の事になります。その時青葉城の清水さんや総主事になられた村井さんに引率されてあちこち見せていただきました。神戸で経験した地震とは違って、規模と言いつの後の姿があまりにもひどく、これを見て神様は何を示されたのだろうか。これでも神様は慈悲の神と言えるのだろうか?と思ったものです。でも東北の方々は見事に復興に尽くされ現在の町の様子は驚くほどのレベルにまでもって来られたことは、敬服の至りです。神戸でぬくぬくとお友達クラブにマンネリ化されているより、そうだ、ここで少しでも役に立つ活動をしよう!と思わされたのは伊勢さんがバザーの献品を呼びかけてくださって、車で応援に来た後の事でした。その後広瀬川クラブに入れていただいて、何度か例会に出席するたびに、私の中で仙台が心のふるさとようになってきました。毎日天気予報を観るとき、東北はどうか?高校野球の時には東北学院はどうか?とか仙台の事が時々放送されて、あっ!と思ったりします。良いニュースだと心がなごみますし、悪いニュースだと暗い気持ちになります。日経朝刊の連載小説が宮城県の病院に勤務する女医さんの話で、それを読みながら、今度はここに行ってみよう。テレビ時代劇で伊達藩の事が出て来ると「うん、うん」と言いながら観てしまいます。今は仕事があるので時々しか行かれませんが、そのうち花のリタイアーを遂げたあかつきには1か月の内半分は仙台にすみたい。と思うようになってきました。微力ですがお役に立てれば良いけれど、と考えています。

9月第1例会報告

在籍者	18名	出席者	10名	メイキャップ	5名	出席率	83%
メネット	名	ゲスト・ビジター	2名	ニコニコ			11000円

【9月第1例会報告】

日時 9月17日(水) 18:45

場所 仙台YMCA

出席 阿部・伊勢・及川・加藤・門脇・菅野・佐藤健・
佐藤剛・高篠・松本

ゲスト 大内克純(ゲストスピーカー)・亀岡幸康氏

例会はゲストスピーカーをお迎えして行われた。

タイトル「脈々と引き継がれる仙台的冬の風物詩」

1986年から始まった「SENDAI 光のページェント」
実行副委員長の大内氏から、これまでの歴史・ご苦労等
をお聞きした。特に、大震災の年は、電球がすべて流され、
全国各地から支援をいただいて開催したご苦労をお聞き
できた。(写真:大内氏)

ニコニコ:11000円は広島豪雨災害緊急支援募金へ。



【10月第1例会報告】

日時 10月7日(火) 18:45

場所 仙台YMCA

出席 阿部・伊勢・及川・加藤・門脇・佐藤健・
佐藤剛・高篠・堀越・本野・松本・村井・吉田

<今回協議事項>

- ① 10月第1例会について
企画:伊勢 “福島震災関連DVD”を見る会
- ② 電気使用量チェック(8or9月分)×切10月11日
- ③ チャリティゴルフ大会について10月16日(木)
- ④ 第2回北東部評議会について
11月18日(土) 於:宇都宮
- ⑤ 富沢児童館「富沢児童館まつり」10月25日(土)
12:30集合 15:30終了
- ⑥ ユニークダンス交流会について
11月30日(日) 於:会津
- ⑦ 2014東日本区メネットのつどいについて
11月29日(土) 塩釜市・桂島訪問

<その他>

- ・青葉城メネットナイト 11月16日(木)
 - ・ボランティアワーク 11月12日(日)
山元町「岩佐いちご農園」
- 次回11月9日(日) 12月14日(日)
- ・アルミ缶回収(阿部) 10月17日実施
自宅のアルミ缶は16日までにYMCAへ

西中田保育園「わくわくふれあいあそび」

ボランティア活動

10月4日(土)10:00~正午 かねてよりYMCA西中田保育園(園長:高松成士、園児108名)よりボランティア活動の要請を受けておりました秋の運動会「わくわくふれあいあそび」が開催され、私達は海産物の販売を手伝ってきました。

昨日まで台風18号の影響が心配されましたが、当日は25℃まで温度が上がり多少汗ばむ陽気となり「運動会」は“じじ”“ばば”の黄色い声?が飛び交っておおいに盛り上がりました。また、海産物の売り上げも一部売れ切れ商品が出るくらい大変好調でした。

前回の夏祭りに続き、今回もお互いの交流の場を設けていただき園長始め職員の方々に感謝します。これからも宜しくお願いします。

尚、海産物の売り上げの一部(1ヶにつき50円)を国際・地域協力募金に寄付されました。

参加:(仙台C)今澤・田村メ・吉田

(広瀬川C)門脇・佐藤善・松本



【第18回 北東部会が宇都宮で開催】

2014年9月13日(土) 宇都宮クラブ主催で「宇都宮を楽しむ」とのメッセージを掲げて宇都宮市内の「ホテル ニューイタヤ」で第18回北東部会が開かれました。仙台3クラブともりおかクラブの23名がマイクロバスに同乗し井上さんが西宮より参加しました。

部会は三部構成され第一部は部会、第二部はイベント参加、第三部は懇親会でした。

第一部の部会は参加9クラブ、ゲストを含めて総勢88名の参加でした。部会はバナーセレモニー(写真)で始まり、とちぎYMCA代表理事鷹箸様のご祝辞、宇都宮クラブ柳田会長の歓迎挨拶、東日本区の田中理事の挨拶、部長挨拶と続き、クラブ会長がアピールタイムでクラブの活動状況を報告した。また、厚木クラブのメンメンが次回東日本区大会のアピールを行った。参加者は久しぶりの再会を大いに楽しんでいました。

第二部は「リレーフォーライフ」(がん征圧を目指し、がん患者や家族、支援者らが夜通し交代で歩き、勇気と希望を分かち合うチャリティイベント。世界20か国で開催され、毎年世界中で400万人を超える人たちが参加している。)と「味噌作り体験」に分かれそれぞれ楽しく過ごしました。

第三部の懇親会は「おやじエレキバンド<ズルズライン>」による懐かしい曲の演奏を楽しんだ。バンド演奏に乗ってダンスパーティが始まり、曲に乗ろうと四苦八苦しなながら踊っているのを眺めているのはほほえましい限りでした。尚、ダンスでは10人に健闘賞が送られ我がクラブからは菅野メンが獲得しました。

午後7時半ホテルを出発し帰りのバスの中ではアルコールの勢いもあり大いに盛り上がり10時半に仙台へ無事到着しました。今回運転をお願いしました菅谷さんには大変お世話になりました。宇都宮クラブの皆さま大変お世話様になりました。参加された皆様もお疲れ様でした。楽しかったです。(門脇)



「第20回チャリティラン報告」

昨年の台風襲来の“うっ憤”を一蹴するかのような青空の下、20回目のチャリティランが769名の選手・ボランティアを集め、東北学院大学泉キャンパスで9月23日行われました。40チームで競われた「6人でタスキをつなぐ駅伝」に臨んだ我クラブは、第1走「宮古帰りの斉藤勉さん」第2走「広瀬川堀越さん夫人美奈子さんと幼稚園の朋子先生のご子息理玖くん小学2年」第3走「おじいちゃんになったばかりの広瀬川・阿部松男さん」第4走「アラ還の広瀬川・加藤研」第5走「広瀬川布宮さんの長女・高校生の桂さん」第6走「リーダー0B走るのが大好き・湊慎一さん」と記録はチョッと期待できないけど“老若男女”混成の『チャリティランらしい』チーム編成となりました。バトンを受けてグラウンドを駆け抜け、キャンパス敷地に一步踏み出すと緑豊かな自然がランナーを包み込むように迎えてくれます。緑の向こうには、礼拝堂の十字架が木立に見え隠れします。2kmに少し足りない距離です。中盤のダラダラの上り坂は、楽ではありませんがコース沿いのスタッフや応援団の声に励まされ、7人無事にゴールイン、総合27位でしたが、心満たされた、充実のひと時でした。昼食時ビニールシートを敷き、持ち寄ったお弁当を皆で分け合って食べる美味しさは、いつも変わらぬ「チャリティランの楽しみ」でした。大会前にあの広いグラウンドの芝をきれいに刈って下さった広瀬川の阿部松男さん、有難うございます。芝の上を歩いたあの心地よい感触は、すべての参加者の思い出となりました。また、祝日にも関わらず大会を支えて下さった東北学院大学泉キャンパスの職員の皆さん、心より感謝致します。また来年も“皆さん、頑張りましょう!” 文責:かとう



YMCAからのお知らせのご案内

仙台市富沢児童館（運営：仙台YMCAファミリーセンター）

2014年じどうかんまつり

～あそびのまちトミジャタウンでたのしくあそぼう！！～

■日時：10月25日（土）13：30～15：30頃

手作りのゲームセンター（テーマパーク）で地域の子どもたちが楽しみながら、子ども同士だけでなくいろんな方との交流や、YMCAについて少しでも知ってもらおう機会となります。

東日本大震災支援対策室 岩佐いちご農園ボランティアワーク参加者募集

■実施日：第2回：11月9日（日）、第3回：12月14日（日）

■活動場所：山元町岩佐いちご農園

■対象：仙台YMCAスタッフ、リーダー、ご家族（該当者以外はお相談ください）

<岩佐いちご農園について>

津波によって海岸から約2km離れた岩佐いちご農園は壊滅的な被害を受けました。当初再開には消極的であった岩佐さんは、5月横浜YMCA 専門学生のワークをきっかけに再開に前向きになられました。いちごは2011年12月無事に実を付けました。岩佐いちご農園には、全国のYMCAから多くのボランティアがワークをしています。また、全国YMCA関係者へ販売仲介も行ってきました。

第2回被災地小学生サッカー交流大会&北東部リーダーズアクト

■日程：11月22日（土）午後～23日（日）夕刻

■会場：東北学院大学泉キャンパス

■初日① サッカー大会予選

②研修会（リーダー及びワイス）③宿泊

■二日目 サッカー大会

被災地から鹿折FC（気仙沼）、

シャークス（気仙沼）、

湊（石巻）、

ゆりあげ（名取）の4チームを招待し、サッカー交流大会を行います。

編集後記

痛ましい噴火がありました。自然には抵抗できませんが、注意を払っていきたいものです。 H. H